

# くつろぎタイム



《メニュー》	
コーヒー	… 100円
紅茶	… 100円

毎月第1木曜日午前10時から午後1時まで開いています。メニューはコーヒーと紅茶の二品。どちらも100円です。初日には地元に住民たちを中心に約30人が訪れ、コーヒーや紅茶を味わいながら、よもやま話に花を咲かせていまし

いれたてコーヒーの香りに包まれ  
 会話が弾む。下出部笑(でぶしよ  
 う)カフェが2月1日、下出部公民館  
 にオープンしました。



た。皆様の憩いの場とな  
 ればと思います。ご来店  
 お待ちしております。

# 下出部笑カフェ開店

でぶしよ

ふるさと  
 生部

第18号

発行日  
 2018年3月15日

発行者  
 いずえ地区  
 まちおこし協議会  
 0866-62-3960

民生委員制100年記念式典  
 こんには赤ちゃん  
 いずえ地区ラーメンめぐり  
 身近なタレント集う文化祭  
 無火災誓う出初式

10 8 6 4  
 11 9 6 4  
 面 面 面 面

毎月第1木曜日 10:00~13:00

(下出部公民館内)

出部地区人口	2018年	2月末日現在	7,379(134)人	男3,577(33)人	女3,802(101)人	世帯数3,004(134)戸	
	2017年	10月末日比	12(-4)人	15(8)人	-3(-12)人	9(-2)戸	※カッコ内は外国人

いずえ地区まちおこし協議会のホームページ

<http://www.ibara.ne.jp/~izue-km/machi/>

いずえ地区まちおこし

検索

# ドドドオ!!と700人動員



いずえカフェ応援イベント

ミニコンサートや歌声喫茶・カラオケなどのイベント「ひろば」を16回開催（4月～2月）。カフェを核に人が集まり交流している。



## 花いっぱい運動

ゴールドコインの鉢植えプランターを出部西部地区に229鉢を配布した。井原駅北イチョウ並木の周囲にもゴールドコインを植栽、環境美化に取り組んだ。

## 花咲け地域輝け

## 伝統食文化研修



## みそづくりを手ほどき

出部地区青少年を育てる会とともに開いた親子みそづくり教室で、いずえカフェのスタッフたちが伝統の味を手ほどきした。出部公民館で出部小児童と保護者たち約80人が参加。伝統食材の魅力を知ってもらった。

## 史跡ガイドブック発行へ

### 出部歴史研究

本年度末の史跡ガイドブック発行へ向けて、笹賀町と下出部町について探訪会や現地取材し編集作業を進めた。

4月から出部地区にも地域おこし協力隊員が1人赴任します。協力隊は国の事業で都市人口の地方移住を奨励する制度。受け入れは地区のまちおこし協議会で。まちづくり事業の企画立案運営をまちおこし協議会と一緒に取り組み、3年後の市内での自立を目指してもらおうものです。

### 協力隊員4月赴任

## ハザードマップ作り着々

### まちおこし防災

地区ごとのハザードマップ作りに取り組んでいる。講演会や連合自治会と連携して防災まち歩きを実施した。

いずえカフェ連携イベント

3～4月、出部公民館多目的ホール(無料)

**うたごえ広場** 懐メロ・唱歌…みんなで歌おう  
3月23日(金)午後1時～:  
地元の遠藤洋子さんピアノ伴奏

**うたごえ広場** ハーモニカに乗せて  
4月20日(金)午後1時～:  
元出部小学校教諭の岡田安雄さん伴奏

**うたごえ広場** みんなで歌おう  
4月20日(金)午後1時～  
出部公民館2F多目的ホール

**フォーク広場** 奏でる青春、P&Pとともに  
4月27日(金)午後12時30分～:  
アコースティックの調べ

イベントで歌う青春の歌のリクエストを募集しています。カフェでアンケート用紙を配布しています。

ごみを地域資源に

エコタウンいずえ

昨年8月に発足した「エコタウンいずえ」は、資源ごみ回収を通してまちづくりを支える「いずえまち協」の関連団体です。市からのがんばる地域支援補助金だけではできない事業も自主財源があれば自由に進められ、より細かな地域支援も可能となります。ご協力よろしくお願いたします。

〈注意点〉①回収品目は新聞・雑誌(雑紙含む)・段ボール・空き缶②新聞と広告是一緒でOK。空き缶類はア

ルミ缶・スチール缶に分別を③回収日…まち協エコステーションは毎週金曜日のいずえカフェ開催時に出部公民館、毎週月曜日午前中に上出部町501「岡田産業内」。中部地区回収団体は毎月第4土曜日午前8時から9時に出部公民館で回収

女性会だより

延べ117人受講

本年度の栄養教室



健康づくりを通して、住みよい地域づくりをめざす栄養教室では、11月26日に「野菜たっぷり減塩食」、

1月21日には「脂質控えめの食事」に挑戦しました。糖尿病、高血圧などの生活習慣病予防の食事作り。両日とも座つてできる簡単な体操も取り組み、楽しく料理を作りました。栄養教室は井原市が行う栄養講座の伝達講習。本年度は5回の栄養教室に延べ117人が参加し、食育と健康づくりについて学びました。

美文字・手芸に挑戦 ひまわり学級

本年度のひまわり学級では、12月16日に「手芸を楽しもう(シャドウボックス)」、1月20日は「きれいな文字に挑戦」に取り組みました。どちらも学習内容が充実しており、和気あいあいと日頃できないことに挑戦。一生懸命、集中して作品を仕上げました。

エコタウンいずえ資源回収実績		
協議会	回収重量	3,064 <sup>キロ</sup>
	業者買上金	2,5737円
	井原市補助金	1,8384円
エコステーション合計(8～12月)		44,121円
中部	回収重量	1,762 <sup>キロ</sup>
	業者買上金	17,392円
	井原市補助金	10,572円
中部合計(9～12月)		27,964円
回収重量合計		4,826 <sup>キロ</sup>
買上&補助金合計		72,085円

# 出部地区の3人表彰

安井淳良さん・木山敏治さん・藤井敏子さん

## 民生委員制100周年式典

2月1日、井原市民生委員制度創設100周年記念大会がアクティブライフ井原で行われました



功労賞の藤井さん

会長賞の安井さん

た。民生委員制度は、岡山県で大正六年に創設された済世顧問制度を源とし、地域福祉に情熱を注ぐ先人の方々によって脈々と受け継がれ、百年という節目を迎えました。

式典では、長年にわたり地域福祉に貢献された藤井敏子さんが「功労賞」を、安井淳良さん、木山敏治さんが「会長賞」を授与されました。

会長賞の木山さん

## 支え合う地域めざそう



### 福祉連絡員研修会

出部地区社会福祉協議会のご近所福祉部は1月28日、福祉連絡員研修会を出部公民館で開いた。

福祉連絡員を委嘱している単位自治会長たち約40人が支え合う地域づくりへ向けて、福祉への理解を深めた。

研修会では市社協地域福祉係の谷中淳平さんが「福祉連絡員の役割」に

ついて話した。役割としてサロンなどの行事への積極的参加、日常的な見守りや声かけ、異変や緊急時の民生委員や社協などへの相談・連絡、助け合い活動への協力への4点を挙げた。特に孤独死を防ぐために見守りの重要性を強調。一人暮らしの高齢者宅への声かけ強化などの対策を訴えた。引きこもりに対しての見守りの必要性も呼び掛けた。

救急車を必要とする事態に備え、緊急連絡先、薬などの情報を記入した緊急医療情報カードを入れる「はーとふるカプセル」や、見守りカードの記入法など詳しく説明した。



## 出部地区子ども見守り隊

かけながら、通学路で  
登下校の子どもたちを  
見守っています。

25年4月、ボラン  
ティア46人の参加に  
より「出部地区子ども  
見守り活動をしてい  
ます。

27年3月には「青  
色防犯パトロール隊」  
もスタート。15人が

# 安心安全なまちに

「おはよう」「気を  
つけて帰って」と声を  
つけて帰って、暑さ寒さ厳しい中  
時間、場所等を登録  
し、

頑張っています

見守り隊」が発足し、  
5年目を迎えます。黄  
色のジャンパーを着  
て、自分たちのできる  
時間、場所等を登録  
し、暑さ寒さ厳しい中  
で見守り活動をしてい  
ます。

「安全なまち」を目指  
して活動してまいります  
ので、皆様のご協力を  
お願いいたします。  
(徳毛 宜善)

## 見守り隊・青パト隊募集！

現在、高齢・体調不良等で隊員が減少して  
います。子どもたちのためにも、ご理解の上  
ボランティアにご参加ください。

問い合わせ ☎ 0866 (65) 0120

出部小学校・藤井教頭

# 版画カレンダー 高齢者宅に配布

## 出部小児童



出部小学校児童が1月、地域の  
高齢者宅に、自作の版画カレン  
ダーをプレゼントした。出部地区  
社会福祉協議会の女性会員が作っ  
たお寿司も届けた。





志奥  
奏介ちゃん

男の子 (28年3月14日)  
=上出部町



濱田  
侑士ちゃん

男の子 (29年4月25日)  
=笹賀町



山田  
百華ちゃん

女の子 (29年4月3日)  
=上出部町

# こんにちは赤ちゃん



竹井  
茉穂ちゃん

女の子 (29年6月7日)  
=七日市町



吉岡  
遼真ちゃん

男の子 (29年5月16日)  
=上出部町



関  
紬希ちゃん

女の子 (29年11月9日)  
=笹賀町

「ふるさと出部」では出部地区の赤ちゃんを紹介します。掲載するのは①名前(ふりがな付き)②生年月日③性別④町名⑤顔写真。保護者の連絡先を添えて出部公民館(〒715-0021、井原市上出部町1219)まで郵送するか持参してください。メール(izue-km@ibara.ne.jp)でも受け付けます。※掲載は2歳まで。

## 出部地区いきいきサロン交流会

5月17日(木) 11:00~13:30

出部公民館 2F 多目的ホール 参加費 500円

申し込み: 4月30日までに各サロン代表者にご連絡ください



地域密着型通所介護事業所 デイホームはなね

＝井原市笹賀町＝



昨年11月に笹賀町の鳥越医院2階にオープンした「デイホームはなね」です。ご利用時にも家にいるような穏やかな気持ちで、一日を過ごしていただ

# 施設開放サロン開催も

きたいと思っています。

特に体調管理と食事に重点を置き、サービス提供中は常時医師と連携を取り、利用者様の様子を確認しています。食事は管理栄養士を中心にベテラン主婦で結成した「うさぎ倶楽部」の面々が、栄養バランスのとれた目でも舌でも楽しめるお食事を

提供しています。

また、皆様のやりたいことを基本に入浴、ケアビクス、カラオケなどで一日を過ごしていただいております。毎月第3または第4日曜日には施設を開放し、地域の方々が交流を深める場所として「はなねのサロン」を開催しています。

営業日：月～土曜

(祝日も営業)

☎ 0866(84)0701



川附ふれあいの会お菓子作り

# 甘いチャレンジ

川附ふれあいの会は2月1日、出部公民館でサロンを開き、お菓子作りで親睦を深めた。

参加者12人はまず一口サイズのプチケーキに挑戦。ふだん、お菓子作りとは縁遠い男性参加者もおおいに活躍し、バターや卵を泡立てた。



次に電子レンジで作る生八ツ橋。難しそうに思える和菓子作りもおしゃべりをしながらあっというまに完成した。

作ったお菓子はコーヒーとともに試食した。

川附ふれあいの会では2カ月に1回、草木染めなどの親睦会を行っている。

大衆食堂 日本一



笹賀町934-1  
Tel:080-6263-7896  
11:00~14:30  
17:00~21:30  
定休日:日曜

瀬戸内の煮干しをふんだんに使った昔懐かしい味の支那そば



キッチン喜多川

笹賀町415-1  
☎0866-62-3238  
11:00~19:30 L O  
定休日:火曜



北海道の職人の指導のもとに、みそラーメンを作り続けて47年



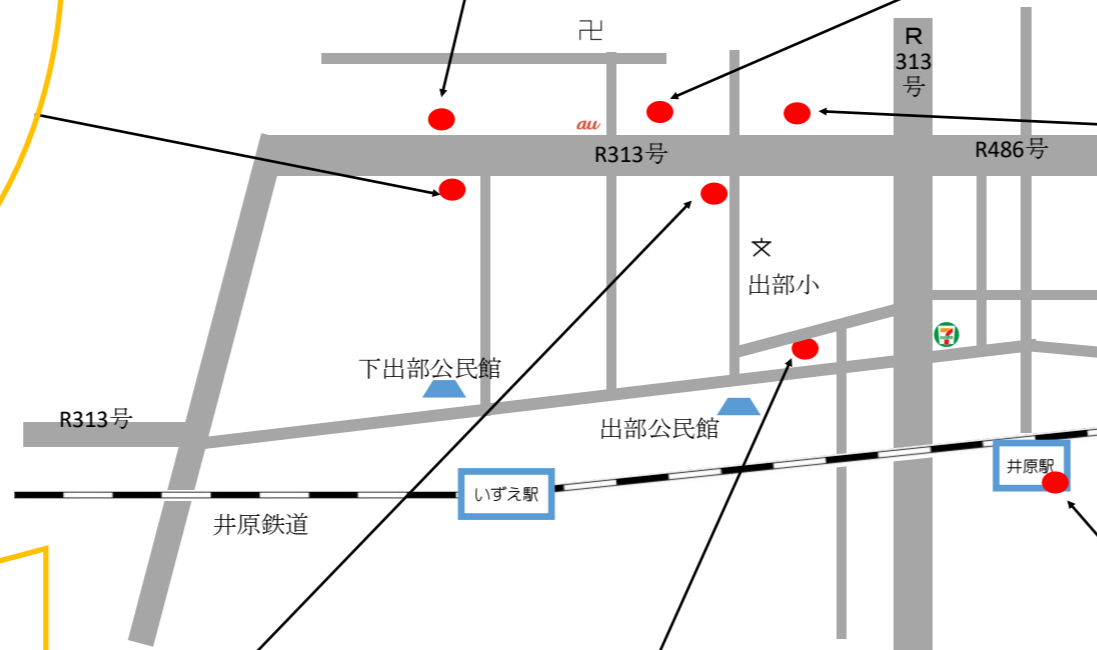
萬来軒



笹賀町2-21-8  
☎0866-63-1565  
11:00~20:00  
定休日:水曜



尾道の製麺所「はせべ」の麵を使った本格派尾道ラーメンです。手作り餃子も大好評です



みそラーメン・焼肉 たかいで

上出部町1188-5  
☎0866-62-7777  
11:00~22:00  
定休日:火曜



創業以来40年守り続けてきた味。これからも続けていきたいと思ひます。よろしくおねがいします



情熱麵屋313

笹賀町436-7  
Tel:070-1874-0313  
11:00~21:00  
定休日:水曜



もっちりもち自家製麵と魚介スープのナイスコラボ!情熱一杯、召し上がれ!!

中華料理 紅蘭

笹賀町111-3  
☎0866-62-3388  
11:30~15:00  
(日替わり定食~14:30)  
17:15~22:00  
定休日:月曜



麵はしょうゆとんこつ、みそ、五目、長崎ちゃんぽん、皿うどん(長崎直送)。定食もいろいろあります



カモン 駅中食堂 加門

(井原鉄道井原駅内)  
七日市町944-5  
Tel:090-7138-9916  
11:00~16:00  
不定休



ごんぼうをトッピングした「いぼら〜めん」と「ごんぼうバーガー」を是非一度ご賞味くださいませ





身近なタレント大集合



レクダンス



ベルフレンド



詩吟



舞踊



コーラス



ギター



手作り、サロンの成果



# 出部文化祭

神楽



出部文化祭が2月18日、出部小学校で開かれた。芸能の部には12団体100人が、歌や踊りなどに熱いパフォーマンスを展開。作品展示には公民館サークルの書や絵画などが並んだ。地区内外から延べ1000人が訪れ文化イベントを楽しんでいた。



絵手紙



バトン

編物



ハワイアン・フラ

華



民謡



子どもたちの力作



シャドウボックス



太極拳



習字教室



神楽面



俳句



書

技・食・遊び・体験



おいしいブース

顔ヨガ



コミュニケーション麻雀



折り紙おひな様

おひな様エコクラフト



将棋

下出部自治会だより

災害時の避難場所

井原市と2つの商業施設が、出部西部地区の災害時における避難場所指定に関する協定書を締結し、2施設の利用が可能になりました。

2施設は昨年10月締結した「パチンコジャンボ立体駐車場（3階〜屋上）」と、昨年12月結んだ「イズミゆめタウン井原店（3階一部倉庫部分）」です。

協定書によると①地域



イズミゆめタウン井原店

市と協定 2施設が利用可能に

住民の避難が必要であると予測される時、又は、突発的な災害により避難する時、各施設の店長（職員）の了解を得て利用することができ②本施設利用時には、避難場所の運営管理のため市職員を直ちに派遣する③避難場所の運営管理は、井原市役所と避難者との協働で行い、利用時には、細心の注意をもって利用する④使用期間は、原則として避難指示等発令の日から解除される日まで、となっています。



パチンコジャンボ井原店



七日市福老会は1月14日、新年の集いを出部公民館で開いた。まず佐藤勝也会長が新年のあいさつ。参加者34人は、ほそや医院の細谷正晴院長による「高齢者の健康について」の講話を聞いた後、井原備中神楽保存会・小中伝承教室の子どもたちによる神楽を楽しんだ。

会食後は、参加者全員によるビンゴゲームで会を盛り上げ、にぎわいのひと時を過ごした。

講演 神楽…新年の集い

七日市福老会

福老会会員たち42人が11月22日、秋の研修旅行に出かけた。くりーむパンで知られる三原市の八天堂カフェリア工場を見学。昼食は瀬戸内の島々が見渡せる道の駅「みはら神明の里」で魚介類の料理を満喫した。

午後は紅葉の名所の臨済宗佛通寺に参拝し、貴重な文化財にも触れた。

三原の食と文化に触れる

防災まちあるき

中部地区では防災活動の取り組みとして12月3日、「まちあるき」を行いました。

参加者は出部公民館へ集合し、4班に分かれ、避難場所、危険個所、消火栓の位置などを見て回りました。終了後、杉ノ木公民館で意見を出し合い大きな地図にまとめました。

「まちあるき」により、普段気付かないことを確認、災害や危険個所などについて話し合うことができ、有意義な一日となりました。

昼食は、女性会の方などの協力により、災害時の炊き出し同様、大鍋で作ってもらったお汁とおにぎりをいただきました。

あつあつとんど

中部地区の「とんど祭り」が1月14日、出部小学校運動場で開かれました。



地域のみなさんが、お正月に使った「しめ縄・書き初め」、一年間お世話になったお札などを持ってこられ、中部少年団員のやぐらへの点火で始まりました。

とんどの火は、澄み切った青空の下で勢いよく燃え上がり、来場者は体を温めながら、「今年も一年元気で過ごせますように」と願い炎を見つめていました。女性会の方などにより豚汁や焼いたお餅もふるまわれ、楽しいひと時を過ごしました。



# 無火災への決意 出初式



前列左から土井副分団長、難波分団長、原田副分団長、後列左から高村第三部部长、佐藤本部部长、北田第二部部长、竹本第一部部长、吉岡副本部长、久安副本部长、黒飛副本部长

井原市消防団井原方面団出部分団の出初式が1月21日午前8時から、出部小学校体育館で行われました。

多くの来賓が見守る中、分団 祈念放水訓練をしました。長以下72人が整列。大寒の時期、厳かな雰囲気の様式となり 祈念放水訓練をしました。昨年4件の火災に見舞われました。今年も無火災に向けて防火啓蒙活動に取り組んでまいります。

午前10時から井原町の市民会館で開かれた井原市消防団の出初式に出席。式典後には七日市町の日芳橋河原で恒例の無火災

祈念放水訓練をしました。昨年4件の火災に見舞われました。今年も無火災に向けて防火啓蒙活動に取り組んでまいります。

祈念放水訓練をしました。昨年4件の火災に見舞われました。今年も無火災に向けて防火啓蒙活動に取り組んでまいります。

祈念放水訓練をしました。昨年4件の火災に見舞われました。今年も無火災に向けて防火啓蒙活動に取り組んでまいります。

## 〔出初式表彰〕

《岡山県消防協会会長表彰》

◎表彰章

前本部長 大本 正直

《備中地区消防連絡協議会長

優良消防職団員表彰》

◎表彰章

分団長 難波 伸治

《井原市長表彰》

◎優良団員表彰

本部長 佐藤 善

《井原市消防団長表彰》

◎優良団員表彰

第一部部长 竹本 大稚

第二部部长 北田 浩之

第三部部长 高村 亮

《分団長表彰》

第二部副部長 土井 敦史

第三部班長 久安 将平



# 伝統食材の魅力体験

いずえカフェと出部地区青少年を育てる会は2月3日、親子みそづくり教室を出部公民館で開いた。出部小学校児童と保護者たち約80人が参加。いずえカフェのスタッフたちの指導でみそづくりを



## 親子みそづくり教室に80人



1年後、黒大豆の風味と甘味が、塩によって充分に引き出されたみそが完成する。参加者は昼食で、カフェが昨年仕込んだ熟成みそを使ったみそ汁を味わった。

伝統食材の魅力を知ってもらおうのが狙い。子どもたちは煮込んだ黒大豆をすりばちでつぶし、塩とこうじを混ぜてみそ玉を作った。樽に玉を投げ込みながら、空気を抜いて3たる計1000ロのみそを仕込んだ。「豆をつぶすのが大変だった」「樽に投げ込むのは気持ちよかった」と子供たち。保護者は「家でもみそを作りたい」と喜んでいった。

## ワンダフルな年に 活況誓う新年互礼会



出部地区の新年互礼会が1月6日、出部公民館で開かれた。

各自治連合会、地区社協、消防団など各組織の役員たち約80人が一堂に会し、出部地区の活況に向けて健闘を誓い合った。

### おひさまクラブ

出部幼稚園の保護者を対象にしたおひさまクラブは1月度、井原市にあるプリムヴェールの先生に講師をお願いし、ハーバリウム体験と、コサージュ作りをしました。

## フラワーインテリア作り



ハーバリウムとは植物標本のことで、プリザーブドフラワーやドライフラワーをボトルの中に入れて、専用のオイルに浸したフラワーインテリアです。年長保護者の方は卒業に向けて、コサージュを作りました。

# めざせ藤井聡太六段

## 少年棋士19人熟考

### 子ども将棋大会

子ども将棋大会が2月4日、出部公民館で開かれた。藤井聡太五段の活躍で将棋への子どもたちの関心が高まる中、19人が参加。接戦を展開した。

上位入賞は次の皆さん。(敬称略)

- 優勝 竹原 颯汰 (小5)
- 準優勝 戸田 雄 (小6)
- 第3位 後藤 広実 (小1)



# 66人、盤上の熱戦

## 新春囲碁・将棋大会

1月21日、出部公民館主催「新春囲碁・将棋大会」が出部公民館で行われた。囲碁の部50人、将棋の部16人が、盤上で熱い戦いを繰り広げた。

上位入賞は次の皆さん。

(敬称略)

《囲碁の部》

- A級優 勝 三宅 俊光
- 準優勝 小林 孝志

《将棋の部》

- A級優 勝 松井 俊之
- 準優勝 原田 芳弘
- 第3位 山崎 清治
- B級優 勝 杉原 信正
- 準優勝 妹尾 義勝
- 第3位 川上 正道

1月21日、出部公民館

主催「新春囲碁・将棋大会」

が出部公民館で行われた。

囲碁の部50人、将棋の部16人が、盤上で熱い

戦いを繰り広げた。

上位入賞は次の皆さん。

(敬称略)

《囲碁の部》

- A級優 勝 三宅 俊光
- 準優勝 小林 孝志

《将棋の部》

- A級優 勝 松井 俊之
- 準優勝 原田 芳弘
- 第3位 山崎 清治
- B級優 勝 杉原 信正
- 準優勝 妹尾 義勝
- 第3位 川上 正道

### 編集後記

前号のカフェ散歩に続いて、18号ではラーメンを特集した。食は心身の源泉であり、文化でもある。飲食店の立地数は地域の民度を量るバロメーターでもあるだろう。店が切磋琢磨し競え合えば、地域の食の充実にもつながる。地区内外から食を求めてグルメが集まり、出部に活気が生まれるに違いない。これからもうどん、居酒屋、ケーキ店などを紹介していきたい。めざせ地域の体と心を満たすグルメマップ。(S・F)

# お悔やみ

地域のためにと満中

陰志のご寄付をいただきました。謹んでお礼申し上げます。

申し上げます。

(七日市自治連合会)

藤代 廣子 亡夫

(中部自治連合会)

倉田 好恵 亡夫

細川 篤史 亡父

(下出部自治連合会)

森谷 昭二 亡父

(敬称略)

山足 眞市 亡妻

(出部社協)

森谷 昭二 亡父

畑地 紀代美 亡夫

故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。